

## 2022年度 事業計画書（案）

特定非営利活動法人埼玉県オリエンテーリング協会

### 1 事業実施の方針

大会開催事業：新型コロナウイルス感染症はいまだ終息しないものの、緊急事態措置等が解除され、当年度は大会を開催する予定です。しかしながら、最近における埼玉県周辺におけるオリエンテーリング大会の開催状況と当協会の運営能力を考慮して、今後の主催大会の開催方針を見直すこととしました。これまで、個人のミドル競技としての協会大会は、全日本リレー大会選手選考会を兼ねて初秋に開催してきましたが、個人競技会は他の団体により、より魅力的な大会が多く開催されていることから、個人競技会としての開催を当面休止することとしました。これに代えて、だれでも参加できる練習会イベントを開催することを検討します。一方、リレー競技としてのクラブ対抗リレー大会は、気軽に参加できるリレー競技会は他にほとんど開催されていないため、これまでと同様、冬に開催します。関東パークOツアー2022については、大会開催状況もコロナ前に戻りつつあるため、積極的に主催者に参加を呼びかけて、対象大会の増加を目指します。ただし、公園等公共施設の利用に当たっては、トラブルがないよう主催者に注意喚起していきます。

PC事業：PCコースについては、いずれも相当数の地図購入があるため、コースを維持管理するため、コントロール（標柱）の状況を確認するため、協会会員の協力も得て現地調査するしくみを検討します。現地調査の結果、問題が発見された場合には、適宜対策を講じます。

指導員事業：指導員の登録管理を行います。指導者制度の変更に伴い、新制度にそって新たな活動を検討します。また、競技者の増加と技術レベルの向上を目指すため、当協会に加盟している中学高校クラブに対して講師を派遣して中高生対象の練習会を開催することを検討いたします。

普及事業：県民大会は、これまでと同様、当協会の総会開催に合わせて開催します。森林公園における「オリエンテーリングを楽しもう」は、当年度はコロナ前と同様、2回開催します。レク大会は、当年度は羽生市で開催される予定であり、参加を検討します。この他、前年度に理事より提案のあった初心者向けイベントの開催を検討します。

選手強化事業：2021年度の全日本リレーオリエンテーリング大会は、2022年6月に岐阜県で回されることに延期となりましたので、今回は参加希望選手を全員派遣します。2022年度の全日本リレー大会の開催については未定ですが、当年度中に開催される場合には、これまでと同様に選手を派遣します。また、選手強化イベントの開催を検討するとともに、世界大会派遣者の表彰を行います。

地図事業：昨年度の現地調査により、改めて不具合が明確となったPC用地図については、再調査を検討します。また、今後の公認大会の開催も見据えて、大会用地図の調査製作の検討を行います。既存のPC用地図及び大会用地図については、ともに利用の管理を行います。

関連事業：大会用器材として、EMIT及びEカードの維持管理を行います。ここ数年で、保有しているEMITの動作安定性が徐々に低くなっている傾向は引き続き続いており、使用可能な器材は減少しています。そのため電子パンチシステムの更新を検討してきて、前年度の県民大会兼KASEI大会において初めてSIをレンタルにより使用しました。しかし、まだSIの利用頻度が少ないため、引き続き当年度もSIのレンタル使用を継

続いて、日本国内における電子パンチシステムの利用状況を中止した上で、EMITとSIのいずれのシステムを利用するか検討します。

その他：県内のテレイン利用申請に当たっては、実情に即してワークフローや書類の様式の見直しを検討します。協会活動の運営への参画を促進するため、実費弁償の基準を随時見直すとともに、運営者も楽しめるような方法を検討します。また、2027年に到来する協会創立50周年に向けて、記念事業を引き続き検討します。この他、日本オリエンテーリング協会、関東・甲地区オリエンテーリング推進会議、埼玉県レクリエーション協会等の会議等に出席します。

協会活動について、より多くの方に関心を持っていただき、もっと活発な活動を推進していくため、これからのオリエンテーリング界を担う若手オリエンティアなどと、協会活動についてディスカッションする意見交換会の開催を検討します。

2 事業の実施に関する事項（2022年4月1日～2023年3月31日）

特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数		支出額 (千円)
大会開催事業	関東パークOツアー2022 (埼玉県クラブ主催分) ※普及事業1大会を除く	4月～3 月に3回 程度	県内 各所	各回 5名	一般	各回 100名	60
	埼玉県オリエンテーリング協会大会(休止)	—	—	—	一般	—	—
	第27回埼玉県クラブ 対抗リレー大会	2023年 2月	未定	10名	一般	150名	150
	練習会イベント	未定	未定	5名	一般	50名	50
PC事業	PC管理整備	随時	各コース	各回 5名	一般	不特定	30
	PC地図販売委託	随時	各コース	—	一般	不特定	—
指導員事業	講師派遣等 (中高生練習会等)	未定	未定	5名	県民	50名	15
	指導員登録管理	随時	事務所	2名	県民	15名	75
普及事業	オリエンテーリングを 楽しもう(森林公園)	5月8日 10月16日	比企郡 滑川町	各回 5名	一般	各回 500名	55
	第34回埼玉県民オリエン テーリング大会	5月29日	さいたま市	5名	一般	100名	60
	埼玉県レクリエーション 大会	10月31 日	桶川市	5名	一般	80名	20
	初心者向けイベント	未定	未定	5名	一般	50名	10
選手強化事業	選手強化イベント等	未定	未定	5名	県民	80名	80
	第30回全日本リレーオリ エンテーリング大会	6月12日	岐阜県	2名	一般	50名	400
	世界大会派遣者表彰	—	—	—	県民	2名	20
	競技者登録管理	随時	事務所	2名	県民	100名	10
地図事業	PC地図調査製作	随時	未定	2名	一般	不特定	20
	大会地図調査製作	随時	未定	2名	一般	不特定	10
関連事業	オリエンテーリング 器材管理	随時	事務所	2名	一般	不特定	20

## 2022年度 活動予算書 (案)

2022年4月1日から2023年3月31日まで

特定非営利活動法人埼玉県オリエンテーリング協会  
(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減額
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員 (団体)	40,000	40,000	0
正会員 (個人)	70,000	70,000	0
準会員	12,000	9,000	3,000
受取会費計	122,000	119,000	3,000
2 受取助成金等			
受取補助金	48,000	68,000	△ 20,000
受取助成金等計	48,000	68,000	△ 20,000
3 事業収益			
大会開催事業収益	450,000	770,000	△ 320,000
P C 事業収益	20,000	20,000	0
指導者事業収益	100,000	100,000	0
普及事業収益	155,000	115,000	40,000
選手強化事業収益	200,000	420,000	△ 220,000
地図事業収益	180,000	50,000	130,000
関連事業収益	25,000	15,000	10,000
事業収益計	1,130,000	1,490,000	△ 360,000
4 その他収益			
雑収入	0	0	0
その他収益計	0	0	0
経常収益計(A)	1,300,000	1,677,000	△ 377,000
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費	0	0	0
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
負担金	460,000	482,000	△ 22,000
業務委託費	151,000	106,000	45,000
印刷費	75,000	105,000	△ 30,000
旅費交通費	85,000	200,000	△ 115,000
通信運搬費	5,000	10,000	△ 5,000
消耗品費	134,000	249,000	△ 115,000
地図著作権使用料	65,000	55,000	10,000
賃借料	90,000	125,000	△ 35,000
その他	20,000	20,000	0
その他経費計	1,085,000	1,352,000	△ 267,000
事業費計	1,085,000	1,352,000	△ 267,000
2. 管理費			
(1) 人件費	0	0	0
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
負担金	145,000	145,000	0
業務委託費	10,000	15,000	△ 5,000
会議費	120,000	50,000	70,000
旅費交通費	20,000	10,000	10,000
交際費	10,000	5,000	5,000
通信運搬費	40,000	40,000	0
消耗品費	10,000	10,000	0
広報費	20,000	20,000	0
保険料	30,000	25,000	5,000
その他	10,000	5,000	5,000
その他経費計	415,000	325,000	90,000
管理費計	415,000	325,000	90,000
経常費用計(B)	1,500,000	1,677,000	△ 177,000
当期経常増減額(A-B)	0	0	0
III 経常外収益	0	0	0
経常外収益計(C)	0	0	0
IV 経常外費用	0	0	0
経常外費用計(D)	0	0	0
当期正味財産増減額①(A-B+C-D)	▲ 200,000	0	△ 200,000
前期繰越正味財産額②	8,642,796	8,309,331	333,465
次期繰越正味財産額(①+②)	8,442,796	8,309,331	133,465